



進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第5号

令和5年11月1日発行

関係機関への登録について

企業及び就労継続支援A型事業所への就労を希望する場合、高等部3学年の夏季休業中に関係機関への登録を行っています。今年度は高等部3年生8名が登録を行いました。

就労にかかわる関係機関として「ハローワークいわき」と「いわき障害者就業・生活支援センター」では、就労支援や生活支援を行っています。



登録に関するQ&A

Q1 登録は誰が参加しますか？ またどのような方法で行いますか？

A1、登録を行う際は、生徒・保護者、学級担任等が関係機関の担当職員と個別面談を行います。

Q2 登録はどのような方法で行いますか？ また準備物がありますか？

A2、登録をするにあたっては、各関係機関の登録用紙への記入が必要になります。生徒自身が登録用紙に記入し、保護者の方が最終確認を行います。その他の準備物として、療育手帳のコピーや産業現場等における実習評価表なども必要になります。療育手帳の更新手続きが必要な場合は、手帳を確認して計画的に手続きを行ってください。

Q3 個別面談では、どのような質問を受けますか？

A3、個別面談では、希望の業種・職種や働き方、希望勤務地、これまでの産業現場等における実習の感想等が質問される場合が多いです。自分がどのように働いていきたいかについて、自分の言葉で説明できるように、保護者の方と相談しておきましょう。

私の適性、私の課題……。

企業就労では、課題を受け止めて努力することが大切！

自分でできることと、支援してほしいことの整理をしておこう！

職場までどうやって通勤しようか？

将来

お給料の管理をできるようにしよう。

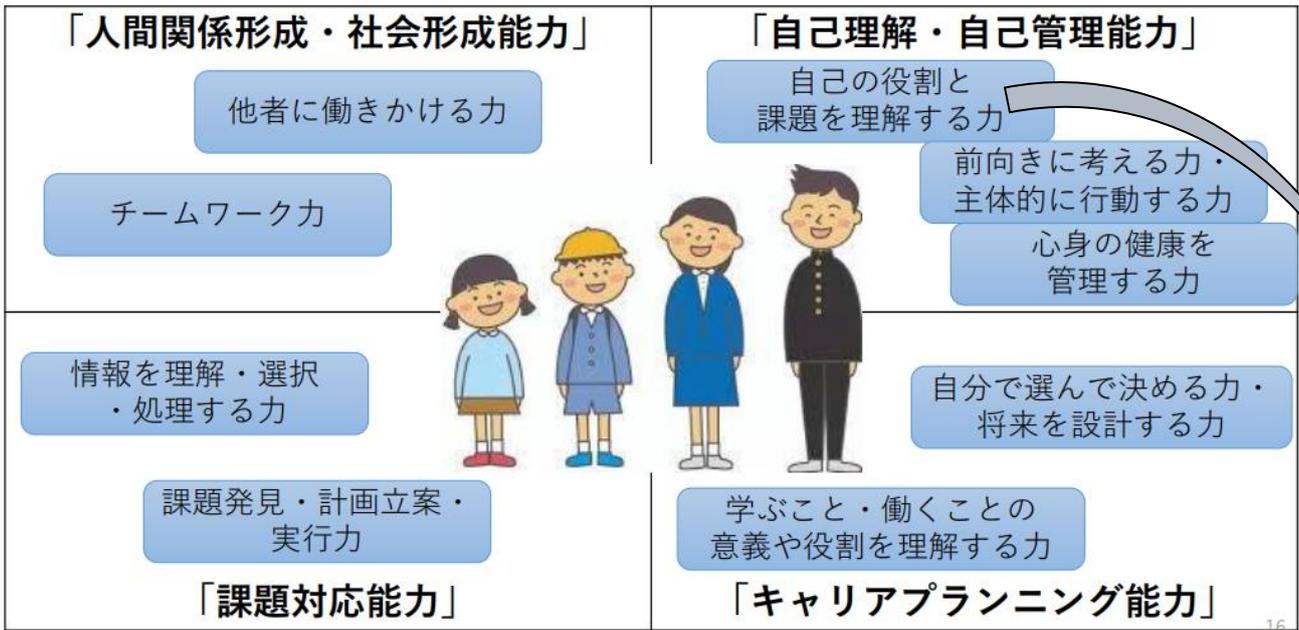
困った時に自分から相談できるように、今のうちから人に伝える練習をしよう。

将来、一人暮らしをしたいから、家の手伝いをして家事を身に付けよう！

≧ 「キャリア教育」について ≦

本校では、「キャリア教育」の視点をもとに、基本的な生活習慣の確立や、自分の役割と課題の理解など、「小学部からこつこつと積み上げてきた学び」と、「将来の生活を見据えて必要となる学び」の視点を大切にして進路指導を行っております。学校、ご家庭、地域の関係機関の皆様と連携を図って、児童・生徒の進路実現につなげていきたいと思っております。

「キャリア教育」について、児童・生徒のみなさんに身に付けてほしい力をまとめました。



身に付けてほしい力の一部を紹介します。↓↓

自己理解・自己管理能力 「自己の役割と課題を理解する力」

小学部	中学部	高等部
<p>食事・着替え・排泄などの身の回りのことを自分でする</p> 	<p>学校や家庭で自分の役割を果たしながら、自分自身の得意・不得意について知る。</p> 	<p>学校や実習先での取り組みを通して、自分自身の適性や課題について理解する。</p> 
<p>自分の身の回りのこと</p>	<p>学校や家庭の役割</p>	<p>実習先など社会的役割</p>
<p>自分でやってみる</p>	<p>得意・不得意を知る</p>	<p>適性・課題を知る</p>